障がい福祉マネジメントへの WHO-DAS2.0 の 適応成果と課題

~ 障がいのある方への適切な支援と職員の働きがいへの貢献~

社会科学研究科 経営専門職専攻 ¹ 経営学研究科 経営学専攻 ² きのした たかし まつもと しょうはち 〇教授 木下 隆志¹、D3 松本 将 八²

キーワード

アセスメント、障がい福祉、働きがい、共生社会





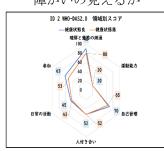


研究概要

日本の障がい福祉サービスでは需要・供給ともに急増しており、サービスの質を高めるために WHO (世界保健機構)が採択した ICF (国際生活機能分類)の概念が広く導入されている。しかし ICF 単独では実用性に乏しいため、WHO は障がい評価ツールとし

てWHODAS 2.0 が開発した。これにより、①障がいの状態を「見える化」し、②利用者の強み・課題を職員間で共有しやすくし、③具体化された個別支援計画の目標設定や適切な支援内容により目標達成が容易になり、④さらに適切なサービス形態の選択が出来る、⑤また職員の働きがいも向上させる、といった効果が得られている。結果として、利用者は自立や適切なケアを受け、地域で暮らし続ける「共生社会」の実現が期待されている。ただし、WHODAS 2.0 の運用マニュアルや研修体制を整備し、理解を深める仕組みづくりが課題である。

障がいの見えるか



WHODAS2.0 アセスメント項目

	WHO-DAS2.0 6領域 36項目	
領域 1	O1.1 10分間何かを行うことに集中する	
	01.2 重要事項を行うことを覚えておく	
	01.3 日常生活上において問題の解決方法を発見する	
	D1.4 新しい課題を学ぶ(例えば、新しい場所への行き方を学ぶ)	
	D1.5 人々が言っていることが何かを普通に理解する	
	O1.6 会話をはじめて、継続できますか	
領域 2	O2.1 3 0 分程度の長い時間たっていられますか	
運動能力	O2.2 腰掛けた状態から立ち上がれますか	
	O2.3 あなたの家の中で移動しますか	
	32.4 家の外に出る	
	O2.5 1キロメートルくらい(またはこれ相当)の距離を歩きますか	
領域3	03.1 全身を洗う	
自己管理	03.2 自分で服を着る	
	03.3 食事をする	
	03.4 数日間 1 人で過ごす	
領域 4	04.1 知らない人とのやり取り	
人付き合い	24.2 友人関係を維持する	
	D4.3 親しい人々と交流する	
	04.4 新しい友人を作る	
	D4.5 親密なスキンシップ	
領域 5	05.1 自分の受け持つ家事を行う	
日常の活動	05.2 今、あなたにとって最も重要な家事をうまくやっていますか	
	06.3 あなたに必要なすべての家事を済ませることは出来ますか	
	D5.4 必要に応じて出来るだけ手早く家事を済ませることが出来ますか	
	06.5 仕事または学校での日々の活動を行う	
	05.6 あなたにとって、最も重要な仕事または学校の課題を済ませましたか	
	05.7 あなたが必要な仕事または学校でのすべての仕事を済ましたか	
	05.8 必要に応じて、行うべき仕事を出来るだけ手早く済ませましたか	
領域 6	06.1 他の人と同じ方法で地域の活動に参加するのに、どれだけ問題がありましたか	
社会参加	06.2 あなたの身の回りに生じた障害 (バリア) 、妨げによって、どれだけ問題を抱えまし	したか
	D6.3 他人の態度と行為によって、あなたの尊嚴が傷つけられたことが、どれだけありま!	したか
	O6.4 健康状態またはその改善のために、どれだけの時間を費やしましたか	
	06.5 あなたの健康状態によって、どのくらい感情に影響を受けましたか	
	06.6 あなたの健康状態は、あなたやあなたの家族にどれくらいの経済的な損失をもたら	しましたか
	06.7 あなたの健康上の問題によって、家族がどのくらい問題を抱えましたか	
	06.8 自分で、リラックスや楽しみをしようとしたときに、どれだけ問題がありましたか	

WHODAS2.0 を取り 入れた個別支援計画

利用者の格	要
 M高校2 	年で中退。その後、陸上自衛隊に2年所属。
- 精神疾患	1の統合失調症を患っており、グループホームに入ると同時に同法人内の就労継続支援 B も利
用。	
・工賃を相	まざたい意欲が増し、仕事の難易度が高く、工賃の高い事業所に移る。
時々お金	のない事がストレスとなり、人のお金に手を付けたりしてしまうことが過去にあった。
母親もオ	人と距離を置きたいとおっしゃられる時もあるが、母親の気分で本人さんが振り回される時も
ある。	
仕事はま	じめで体力もある。たばこを吸うとストレスが軽減されるとのこと1日1箱摂取。
WHO - DA	S評価のまとめ
- 的回上	健康状態に関わらず改善しているもしくは同じスコアの領域は、自己管理、人付き合い、日常
活動である	
· 健康状態	8が良い時は、同じスコアか改善しているが健康状態が悪い時は、意思疎通、運動能力、参加で
	MCLTUS.
背景には	 コロナ禍での給付金の使用による気持ちの浮き沈みがあり、気持ちが沈んでしまった時の引
きこもりち	物によるものと窺える。
お金の6改善でき	S評価に基づいて検討した支援内容 い、かか幸しみを計画的に持つことが必要である。 ている領域もあるため、伸ばせるところは伸ばし、スコアが悪化している原因の対策を本人さ 対し、支援内容を考えていくことが求められる。
・お金の6 ・改善でさ んと共にも	い力や楽しみを計画的に持つことが必要である。 ている領域もあるため、神红せるところは神ばし、スコアが悪化している原因の対策を本人さ 討打し、支援内容を考えていくことが求められる。
お金の6改善でき	い力や楽しみを計画的に持つことが必要である。 ている領域もあるため、神红せるところは神ばし、スコアが悪化している原因の対策を本人さ 討打し、支援内容を考えていくことが求められる。
・お金の6 ・改善でさ んと共にも	い力や楽しみを計画的に持つことが必要である。 ている領域もあるため、神红せるところは神ばし、スコアが悪化している原因の対策を本人さ 討打し、支援内容を考えていくことが求められる。
お金の6改善できんと共にも個別支援計	は、力や楽しみを計画的に持つことが必要である。 ている物はあるため、物はせるところは呼ばし、スコアが悪化している雰囲の対策を本人を 対し、支援内等を考えていくことが求められる。
・お金の6 ・改善でき んと共に相 個別支援針 長期目標 短期目標	お、力や楽しみを計画的に持つことが必要である。 でいる機能もあるため、伸ばせるところは呼ばし、スコアが悪化している原因の対策を本人さ 封打し、支援所容を考えていくことが求められる。 選 工業をたくさんもらえるくらい仕事を誘落る
・お金の6 ・改善でき んと共にも 個別支援針 長期目標 短期目標 個別支援計	ない力や楽しみを計画的に持つことが必要である。 ている領域もあるため、仰はせるところは呼ばし、スコアが悪化している原因の対策を本人さ 封けし、支援州等を考えていくことが求められる。
・お金の6 ・改善でき んと共に相 個別支援針 長期目標 短期目標	ない力や楽しみを封鎖的に持つことが必要である。 ている物はあられため、物はでもところは呼ばし、スコアが悪化している奈良の対策を本人を 対し、支援が関係をネスていてことが求められる。 選 ・工資をたくさんもうよるくらい比様を振荡る ・満難についてもなった。
・お金の6 ・改善でき んと共にも 個別支援針 長期目標 短期目標 個別支援計	は、力や楽しみを封鎖的に持つことが必要である。 ている物はあるため、物はなもところは呼ばし、スコアが悪化している奈良の対策を本人を 封し、大変的等を考えていてことが求められる。 選 ・工資をたくさんもうえるくらい比様を振荡る ・満型についても考えていきだい。 高度 ZWHO JASZ20の現在 いち56の複数表別の良い時のスコアを3点から2点にする。準果所介での仕事や活動を平分格
・お金の6 ・改を共にも んと共にも 個別支援計 長期目目標 長期日標	tv.分や楽しみを計画的に持つことが必要である。 ている際はあるため、物質できょこのは何ばし、スコアが悪化している原図の対策を本人を 対し、返謝の得るサインベンととが初めるという。 選 工賃をたくさんものえるくかい仕事を振荡る ・ 達加工のいても考えているため。 のひらの建設が扱うの規則 ・ のひらの建設が扱うの以来のよコアを3点から2点にする。事業所介での仕事や活動を平分布 なからおおけるかさも使用なると、化学の場似にがリーエ票とよがる。
・お金の6 ・改を共にも んと共にも 個別支援計 長期目目標 長期日標	ない力や素しみを計画的に持つことが必要である。 ている物はあるため、物はでもところは呼ばし、スコアが悪化している原因の対策を本人を 対し、支援内等を考えていてことが求められる。 画 ・工度もたくさんもうとくらい比様を振荡る ・満點についても考えていきだい。 高度XMHO_DASZOの原金 の55の位数表別の収入時のスコアを3点からえぬにする。辛果所介での仕事や活動を十分信 度からまおはたかできる状態になると、仕事の個しながリエ邦と上がる。 の231の位数状態の光・時のスコアを3点から交出にする。辛果所介での仕事や活動を十分信 度からまおはたかできる状態になると、仕事の個しながリエ邦と上がる。
・お金の6 ・改と共にも んと共にを 個長期別互目標 関期日目標 関別支援計 単原 単原 単原 単原 単原 単原 単原 単原 の の の の の の の の	RV・ウや楽しみを計画的に持つことが必要である。 ている物はあるため、物はせるところは呼ばし、スコアが悪化している原図の対策を本人を 対し、実践内等をよいてことをがあるという。 - エ選もたくさんものえるくい仕事を振荡る - 通知・ついても有えているとが この名が建設状態の及よ等のスコアを3点から2点にする。専業所介での比率や運動を平分能 なのからおけるになっなが悪になった。 - OLIの建設技能の影響がある。 - OLIの建設技能の影響がある。 - OLIの建設技能の影響がある。 - OLIの建設技能の影響がある。 - OLIの建設技能の影響がある。 - OLIの建設技能の影響のスコアを3点から2点にする。 - のような表とが、建設技能(情報)
・お金の6 ・改と共にも んと共にを 個長期別互目標 関期日目標 関別支援計 単原 単原 単原 単原 単原 単原 単原 単原 の の の の の の の の	ない力や楽しみを計画的に持つことが必要である。 ている領域もあるため、物はむもところは呼ばし、スコアが悪化している原因の対策を本人を 対は、支援内等を考えていてことが求められる。 ・工度もたくさんもらえるくらい仕事を研究る ・清潔についても考えていまたい。 高足WHO_DASZLOの景盤 ・DSの心理教化の反し、特のスコアを3点からえ品にする。等展所件での仕事や活動を千分性 度からまおけれてきる状態になると、仕事の個し広が工程も上がる。 の2101位業状態を発売しなりと、日本の個し広が工程も上がる。 第一位1101位業状態を発売しなると、仕事の個し広が工程も上がる。 第一位1101位業状態を影響とあるりに対し、日本の一位に対しませませます。 第一位1101位業状態を影響とあることによる。 第一位1101位業状態を影響とあると記れてある。 を目的下、
・お金の6 e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	は、分や素しみを計画的に持つことが必要である。 ている報味もあるため、物はできるころは申ばし、スコアが悪化している原因の対策を本人を 計し、実践内等をよいてことが表のもれる。 第一・工業をたくさんもちえるくらい仕事を指摘る ・ 素部についても考えていまたい。 のこのもの理解状態の及い等のスコアを3点から2点にする。事業所介での仕事で温能を十分 度からおけられてきる状態になる。とは中枢機能なが工業とよる。 ・ 0.31の確康状態が悪い等のスコアを3点から2点にする。 自己を3、健康状態 (精神 別) が悪い特に入房が出来ないときがあり、健康状態 (精神園) に関わず入浴が出来る状態 を目的下。
・お金の6 st かんと共にも と かきまた と かきまた を かんと 共にも を かんと 共にも 個級 短期間 回り を で	に)力や素しみを計画的に持つことが必要である。 ている物理もあるため、物はむところは呼ばし、スコアが悪化している原因の対策を本人を 対は、、支援内等を考えていてことが求められる。
・お金の6 ・改巻できる ・ 放 共 に	は、力や素しみを計画的に持つことが必要である。 ている物はもあるかあ、物はなもところは呼ばし、スコアが悪化している原因の対策を本入を 対し、支援内等をネスでいことがからられる。 本工業をたくさんものえるくらい比率を指摘る 、実施についてもの表えないまたい。 施定とWHO DASZ5の原金 にびらの建設を使む、特のスコアを3点からえがにてき。 事業所介での仕事や活動を平分的 度からまおはなかさる状態になると、仕事の場合ながリエ発し上がる。 のというなおはなかなる状態になると、仕事の場合ながリエ発し上がる。 前の が思いがは入かが出なないときがあり、健康状態(精神期)に関わず入却が出まる状態 を目的す。 総修行な互供の機能に関いていことがあり、健康状態(精神期)に関わず入却が出まる状態 を目的す。 他の場合とは適性する中状を担い、抱えている私の平底環境など、観異間で情報を共和し、無異的の情報に関いておいことがある。
・お金のできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・おとのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・はのできた。 ・とのできた。 ・とのできた。 ・とのできた。 ・とのできた。 ・とのでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもでをもで	に、力や素しみを計画的に持つことが必要である。 ている報信もあるため、物はできるころは申ばし、スコアが悪化している原因の対策を本人を 対し、支援内骨を考えていてことが求められる。 第 ・工賞をたくさんもちえるくらい仕事を誘張る ・清監についても考えていまたい 第二次回りのなどの必要。 定びいるのなどのなどの またがいるというなどのである。 にないるなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのなどのな

アピール ポイント

厚生労働省 ICF シンポジウム (第8回、第9回) にて WHODAS2.0 の障がい福祉サービスのスクリーニングと使用項目の課題をポスター発表・口頭発表済。Japanese Consortium for General Medicine Teachers Vol,18,23-31.掲載済。障がいの見える化は

支援のアウトカムも可能になり、サービスの質の向上や障がい者の目標達成は職員の働きがいも高め、障がい福祉サービスの持続可能性に寄与する。

【参考文献】:

- 1) 松本将八 2022 「WHO-DAS2.0 を活用した障害福祉分野におけるサービスマネジメント手法の検討 障害福祉サービス利用者のケーススタディを通して-」商大ビジネスレビュー第 12 巻第 2 号 154-177.
- 2) WHO 2012 [Measuring Health and Disability Manual for WHO Disability.]